



# 平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年8月3日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

(コード番号:3877 東証第1部・大証第1部)

(URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

菅野 二郎

TEL(03)3544-1522

責任者役職・氏名 取締役企画管理本部長兼管理部長

大竹 道孝

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

法人税等の処理.....法定実効税率をベースとした簡便的な方法によっております。

・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日~平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額については百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	27,831	( 2.8 )	756	( 36.9 )	627	( 35.2 )
16年3月期第1四半期	27,074	( - )	1,199	( - )	968	( - )
(参考)16年3月期	108,669		5,228		4,523	

	四半期(当期)純利益		1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円 銭		円 銭	
17年3月期第1四半期	332	( - )	2 89		-	-
16年3月期第1四半期	-	( - )	-		-	-
(参考)16年3月期	2,121		17 90		-	-

(注) 持分法投資損益 17年3月期第1四半期 - 百万円 16年3月期第1四半期 - 百万円

期中平均株式数(連結) 17年3月期第1四半期 115,305,625株 16年3月期第1四半期 - 株

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

四半期純利益及び1株当たり四半期純利益については、前年第3四半期より開示しておりますので、前年同四半期の実績は表示しておりません。また、前年同四半期との比較についても行っておりません。

### 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

漸く景気回復の兆しが見え始めた国内経済にあって、紙パルプ業界においても需要に若干の明るさが見え始めてきました。

こうしたなか、当社グループは製品構造改善の推進とコスト削減に力を注いでまいりましたが、前年同期に比べ販売数量は増加したものの、市況下落の影響が大きく、連結業績としては売上高が27,831百万円、経常利益が627百万円、当期純利益は332百万円となりました。公表した中間経常利益及び中間純利益に照らして半分の水準に足りませんが、これは当初の計画通り4月末から5月初旬にかけてボイラーの定期検査や主力大型抄紙機の改造工事の実施により減産となったため、業績予想には当然これらを織り込んであり、当四半期業績としては概ね計画通りに推移しております。このため中間期及び通期の連結業績予想に変更はありません。

主力である紙・パルプ及び紙製品製造事業の当第1四半期の概況は以下のとおりです。

新聞用紙は広告出稿の回復に加えて参議院選挙関連の需要があり、また印刷用紙は塗工紙を中心とするチラシ、カタログ向け需要により、それぞれ前年同期に比べ数量を伸ばしました。包装用紙は依然米麦袋の不振が続いておりますが、一方化学薬品向けなどを中心に需要回復の兆しもみられ、前年同期比若干の増販となりました。板紙は堅調さを維持しておりますし、さらにカップ加工品などの増販もありましたので、紙・板紙全体として数量的には順調に推移いたしました。しかし価格面では、板紙を除き全般的に前年度末の水準で推移しております。こうしたなか包装用紙で価格改定を打ち出し、その浸透を図りました。

## (2)財政状態(連結)の変動状況

(注)記載金額については百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	159,513	50,557	31.7	438 21
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	158,760	50,439	31.8	437 18

(注) 期末発行済株式数(連結) 17年3月期第1四半期 115,372,221株 16年3月期第1四半期 -株  
 四半期業績の開示は、前年第3四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は表示しておりません。

## 連結キャッシュ・フローの状況

(注)記載金額については百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	1,482	1,508	92	1,619
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	10,492	5,140	5,580	1,736

(注)四半期による連結キャッシュ・フローの状況の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は表示しておりません。

## [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,482百万円となりましたが、これは税金等調整前当四半期純利益626百万円と減価償却費2,185百万円に対し法人税等の支払額1,444百万円があったことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,508百万円となりましたが、これは有形固定資産の取得による支出1,633百万円があったことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、92百万円となりましたが、これは長期借入金の返済と短期借入金の増加がほぼ同額であったことなどによるものです。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は1,619百万円となりました。

## [参考]

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	54,500	1,900	800
通期	111,000	4,300	2,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 17円 36銭

(注)上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

## [業績予想に関する定性的情報等]

平成16年5月26日の平成16年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。

## [添付資料]

## 四半期財務諸表

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位 :百万円)

科目	当第 四半期 (平成 16年 6月 30日)	(参考)平成 16年 3月期 (平成 16年 3月 31日)	差異
(資産の部)			
流動資産	50,625	49,728	896
現金及び預金	1,659	1,839	179
受取手形及び売掛金	33,820	33,632	188
たな卸資産	12,450	12,828	377
その他の	2,694	1,427	1,266
固定資産	108,887	109,031	143
有形固定資産	95,447	95,690	242
無形固定資産	257	245	11
投資その他の資産	13,182	13,095	86
資産合計	159,513	158,760	752
(負債の部)			
流動負債	81,373	78,392	2,981
支払手形及び買掛金	17,445	17,475	29
短期借入金	54,313	51,821	2,492
その他の	9,613	9,096	517
固定負債	25,983	28,357	2,373
社債	2,000	2,000	-
長期借入金	14,751	17,005	2,254
その他の	9,232	9,351	119
負債合計	107,356	106,749	607
(少数株主持分)			
少数株主持分	1,599	1,571	27
(資本の部)			
資本金	17,259	17,259	-
資本剰余金	14,437	14,434	2
利益剰余金	18,156	18,227	70
その他有価証券評価差額金	881	723	157
自己株式	178	206	27
資本合計	50,557	50,439	117
負債、少数株主持分 及び資本合計	159,513	158,760	752

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 :百万円)

科目	当第 四半期 (H16.4.1 ~ H16.6.30)	(参考)平成 16年 3月期 (H15.4.1 ~ H16.3.31)
売上高	27,831	108,669
売上原価	21,379	82,304
売上総利益	6,452	26,365
販売費及び一般管理費	5,696	21,136
営業利益	756	5,228
営業外収益	112	383
営業外費用	240	1,089
経常利益	627	4,523
特別利益	-	55
特別損失	0	427
税金等調整前 四半期(当期)純利益	626	4,151
税金費用	264	1,843
少数株主利益	29	185
四半期(当期)純利益	332	2,121

## 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位 :百万円)

科目	当第 1四半期 (H16.4.1 ~ H16.6.30)	(参考)平成 16年 3月期 (H15.4.1 ~ H16.3.31)
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	14,434	14,370
資本剰余金増加高	2	64
自己株式処分差益	2	64
資本剰余金四半期末(期末)残高	14,437	14,434
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	18,227	16,602
利益剰余金増加高	332	2,369
1 四半期(当期)純利益	332	2,121
2 連結子会社増加による増加高	-	247
利益剰余金減少高	403	744
1 配当金	343	684
2 役員賞与	60	60
利益剰余金四半期末(期末)残高	18,156	18,227

## 4. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	16年度第一四半期 (H16.4.1～16.6.30)	(参考)平成16年3月期 (H15.4.1～H16.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	626	4,151
減価償却費	2,185	8,456
貸倒引当金の増減額	3	98
退職給付引当金の増減額	149	238
役員退職慰労引当金の増減額	29	71
受取利息及び受取配当金	65	100
支払利息	217	979
売上債権の増減額	188	481
たな卸資産の増減額	377	616
その他資産の増減額	121	304
仕入債務の増減額	26	123
その他負債の増減額	308	128
未払消費税等の増減額	23	40
役員賞与の支払額	60	60
その他	0	34
小計	3,116	12,811
利息及び配当金の受取額	65	100
利息の支払額	254	992
法人税等の支払額	1,444	1,426
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,482	10,492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,633	5,021
投資有価証券の取得による支出	25	85
貸付金の回収による収入	5	191
その他	145	224
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,508	5,140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	2,831	4,138
長期借入れによる収入	124	8,262
長期借入金の返済による支出	2,716	11,177
社債発行による収入	-	2,000
自己株式の取得による支出	2	51
自己株式の売却による収入	-	212
配当金の支払額	323	682
少数株主への配当金の支払額	4	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	92	5,580
現金及び現金同等物の増減額	117	227
現金及び現金同等物期首残高	1,736	1,933
連結子会社増加による現金及び現金同等物増加額	-	30
現金及び現金同等物期末残高	1,619	1,736

5. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

(当第1四半期) (平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	紙・パルプ及び 紙製品製造事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	26,917	914	27,831	-	27,831
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	24	2,400	2,424	(2,424)	-
計	26,942	3,314	30,256	(2,424)	27,831
営業費用	26,261	3,245	29,507	(2,431)	27,075
営業利益	680	69	749	6	756

(注)1.事業の区分は、製品の製造方法の類似性を考慮して区分しております。

2.各区分の主な製品

(1)紙・パルプ及び紙製品製造事業 ... .. 紙・パルプ・紙加工品他

(2)その他の事業 ... .. ビル賃貸・運送・建設施工・工業薬品・紙断裁他

(前年同四半期) (平成15年4月1日～平成15年6月30日)

セグメント情報の開示は、前年第3四半期より実施しておりますので、前年同四半期は記載しておりません。

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期及び前年同四半期において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項がありません。

[海外売上高]

当第1四半期及び前年同四半期において、海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。